

門前地区防災計画

令和 4年 2月

門前自主防災会

2 計画対象世帯・対象地区と策定主体

(1) 計画対象世帯・対象地区

「門前地区防災計画」対象世帯は門前自治会員世帯とします。

対象地区は別添図〈門前地区防災マップ〉の太枠内とします。

たつの市揖保町	門前の大半	下沖の一部
---------	-------	-------

(2) 計画策定主体

「門前地区防災計画」は下記の委員会が提案し、策定しました。

(令和4年2月末現在)

委員会名称	所 在	世帯数等
門前防災計画検討委員会	たつの市揖保町門前	73

門前防災計画検討委員会メンバー

門前自治会長 揖保地区連合自治会長会会計		門前自治会副会長 揖保町老人クラブ連合会会長	
門前自治会会計		門前自治会農会長 門前北隣保長	
たつの市議員		民生委員・児童委員 門前老人クラブ会長	
元消防署職員		消防署職員	
矢木醤油(株)社長		門前婦人会長	
門前子供会長		門前東隣保長	
門前西隣保長		門前南隣保長	

3 地区の特性と予想される災害

(1) 地区の特性

「たつの市防災マップ（保存版）」・「みんなでつくる地区防災計画」・門前防災計画検討委員意見・長老への聞き取りから、地区の地形的な特徴や地区で災害が発生しそうな場所は以下の通りです。

- ・中区域には数多くの用水路がある。
- ・東区域の一部は林田川流域跡で高低差がある。
- ・西区域外れの一部は駒ヶ瀬（どんどん川）流域で、揖保小学校（たつの市指定避難所）への通学路に高低差がある。
- ・北区域には5つの道路アンダーパスがある。

(2) 予想される災害

門前地区の特性に合わせて、予想される災害（被害の状況）は以下の通りです。

- ・集中豪雨や台風による被害として
 - 各用水路から側道への浸水
 - 公民館周辺家屋への浸水
 - 林田川氾濫時東部地区の浸水
 - 揖保小学校通学路の一部浸水
 - アンダーパスの通行不能
- ・地震による災害として
 - 空家や木造家屋の倒壊や火災

4 活動内容

(1) 平常時の取組

コロナ後を見据え、地区の力が発揮できるよう次の点に重点を置き、地区のみんなで協力して防災活動に取り組みます。

ア 防災知識の普及・啓発

防災対策では、地区住民の一人ひとりが防災に関心を持ち、準備することが重要です。たつの市出前講座などを活用して、地区住民への防災意識の普及や啓蒙活動を反復して行います。

イ 地区の安全点検

防災の基本は、自分たちの住むまちを知ることです。地区の危険な場所や防災上問題のある場所などを確認し、改善のための働きかけを行います。

ウ 防災資機材の整備

防災資機材は、災害発生時に役立ちます。地区で防災資機材を段階的に整備していきます。

エ 防災訓練

防災訓練は、いざというとき、慌てず的確に対応するための欠かせない活動です。地区住民に積極的な参加を呼びかけ、防災アドバイザーや市職員の指導を仰ぎながら、効果的な訓練を行います。

また、揖保小学校区での自治会合同防災訓練には率先して参加します。

(2) 災害時の取組

災害時は、負傷者の発生や火災など様々な事態が発生する可能性があります。公的機関とも連携しながら、ご近所力による「声かけ、気かけ、目配り」を中心に、次の点に重点を置き、みんなで力を合わせて被害の軽減に向けて活動します。

ア 情報の収集・伝達

公的機関などから正しい情報を収集し、地区住民に伝達します。また、地区の被害状況や火災発生状況などを取りまとめ、迅速、且つ的確に公的機関へ報告します。

イ 救出・救助活動

自分自身がケガをしないよう注意しながら、ご近所力や、みんなで協力して負傷者の救出・救助活動を行います。

ウ 初期消火活動

消防車が到着するまでの間、火災の延焼拡大を防ぐための初期消火活動を行います。

エ 医療救助活動

防災アドバイザーや地区内医療従事者の指導の下、医療措置が必要な場合は救護所へ搬送します。

オ 避難誘導

たつの市指定避難所である揖保小学校・たつの市二次指定避難所である門前公民館、更には乗願寺と矢木醤油俵を含めた、安全な避難場所へ地区住民を誘導します。

カ 給食・給水活動

公的機関とも連携しながら、必要に応じて炊き出しなどの給食・給水活動を行います。

(3) 要配慮者（避難行動要支援者）等への支援

災害時に大きな被害を受けやすいのは、高齢者や障害者、子どもなど、人の助けを必要とする人です。こうした要配慮者（避難行動要支援者）を災害から守るため、次の点に重点を置き、ご近所力や、みんなで協力しながら支援を行っていきます。

前述目的のためにも門前自治会員は、国勢調査と同時期に、別添の「家族状況調書」・「空家状況調書」を門前自治会長宛提出します。

自治会長は当該各調書、並びに市役所提供の避難行動要支援者名簿を本計画の遂行のみに使用し、厳正管理します。

ア 要配慮者（避難行動要支援者）の身になっての防災環境の点検・改善

目や耳の不自由な人にも、気象警報や避難情報がきちんと伝えられるか、避難経路等に障害物や危険な場所はないかなどを点検し、改善に努めます。

イ 避難時しっかり誘導

隣近所の助け合いが重要です。家族・隣近所で助けられる人は家族・隣近所【＝防災グループ】がサポートします。自分たちだけでは避難が難しい人は地域全体でサポートします。

ウ 困った時こそ温かい気持

非常時こそ、不安な状況に置かれている人にやさしく接する必要があります。困っている人や要配慮者（避難行動要支援者）には、思いやりの心を持って接します。

エ 日頃から積極的なコミュニケーション

コロナ後を見据え、いざというときに円滑に支援ができるよう、日頃から積極的なコミュニケーションを図ります。

5 地区の防災対策（具体的な対策）

(1) 防災体制・避難場所

(令和4年2月末現在)

組織名・避難場所	地区の状況		
門前自主防災会	世帯数：73	事業所数：4	
1. 組織の体制	役員		
	会長	門前自治会長	
	副会長	門前自治会副会長	
	防災アドバイザー	元消防署職員	
	防災アドバイザー	消防署職員	
2. 避難場所	避難所施設名	管理者	電話番号
	揖保小学校	学校長	67-8500
	門前公民館	自治会長	
	乗願寺	住職	
	矢木醤油(株)	社長	

(2) 活動体制

門前自主防災会 班 編 成

班 名	担当職名	平常時の役割	災害時の役割
総務班 (本部)	自治会長 自治会副会長 防災アドバイザー	・全体調整 ・関係機関との事前調整	・全体調整 ・関係機関との調整 ・被害、避難状況の全体把握
情報班	自治会会計 農会長	・啓発、広報	・公的機関からの情報収集 伝達
消火班	東・西・南・北 各隣保長	・消火器具の整理、点検	・消火栓、消火器、バケツリ レーなどによる初期消火
救出救助・ 避難誘導班	東・西・南・北 各隣保長 各防災グループ	・資機材、器具の整理点 検	・要配慮者の避難誘導 ・負傷者の救出 ・応急手当 ・救護所への搬送
給食・給水班	婦人正副会長 老人クラブ正副会長 老人クラブ女性部	・調理器具の整理、点検	・炊き出し等の給食 ・給水活動
福祉班	自治会長 民生委員 民生補助委員 老人クラブ女性部	・要配慮者支援体制の 整備、統括	・要配慮者(避難行動要支援 者)への支援

(3) 防災関連施設電話番号他

施設名	電話番号	施設名	電話番号等
揖保小学校	67-8500	たつの消防署	64-3212
		たつの警察署	63-0110
		関西電力送配電(株)	
たつの市役所	64-3131	NTT	113
たつの市危機管理課	64-3219	公衆電話所在場所	竜野郵便局前
たつの市上水道課	64-3173		たつの市役所前他

(4) 地区版防災マップ

「たつの市防災マップ（保存版）」・「みんなで作る地区防災計画」・門前防災計画検討委員
意見・長老たちへの聞き取り、を参考に作成。

*対象地区 = 太宰内

*避難場所 = 揖保小学校・門前公民館・乗願寺・矢木醤油俵

*消火栓、防火水槽

*危険な場所 = 浸水想定箇所・水路・崖地・アンダーパス

門前地区防災マップ

別 添

(5) 地区防災訓練の実施

災害発生時に地域住民が「門前地区防災計画」に沿って適切な行動ができるよう、危機管理課や消防署等とも連携しながら、次の訓練を中心とした地区防災訓練を実施します。

ア) 避難訓練（要配慮者（避難行動要支援者）の支援を含む。）

イ) 啓発活動

訓練の実施後は、訓練結果を検証し次回訓練に反映するなど、活動内容を見直し、必要に応じ「門前地区防災計画」の見直しを行います。

(6) 資機材・器具等の点検

村溝堀後（5月頃）資機材・器具等の点検を行います。

班名	担当職名	内容	実施時期
消火班	東・西・南・北 各隣保長	消火器具の点検（整備）	村溝堀後
救出救護・避難誘導班	東・西・南・北 各隣保長 各防災グループ	避難経路の点検（整備）	村溝堀後

(7) 要配慮者（避難行動要支援者）への支援体制の整備

班名	担当職名	内容	時期（目標）
福祉班	自治会長	支援体制、方法の検討、整理	令和4年4月
	民生委員	対象者の把握	令和4年5月
	民生補助委員 老人クラブ女性部	定期的見直し	国勢調査年度

家族状況調書

令和 4年 2月 末日現在

続柄	氏名	性別	年齢	住所地番	電話番号	摘要
1 本人		男・女				支援の要・否
2		男・女				同居・別居 支援の要・否
3		男・女				同居・別居 支援の要・否
4		男・女				同居・別居 支援の要・否
5		男・女				同居・別居 支援の要・否
6		男・女				同居・別居 支援の要・否
7		男・女				同居・別居 支援の要・否
8		男・女				同居・別居 支援の要・否
<u>自由記載欄</u>						

同居家族以外の緊急連絡先がございましたら、ご記入下さい。

連絡先氏名 _____ (関係 _____)

電話番号 _____

*令和 4年 月開催の門前自治会総会で承認されました「門前地区防災計画」に基づく調書です。ご記入して頂きました個人情報、本計画の遂行のみに使用し、それ以外の目的には使用いたしません。また、自治会長による厳正管理とします。

家族状況調書<記載例>

令和 4年 2月 末日現在

*要介護・要支援・障害・病気・高齢者・乳幼児など
周囲の手助けを必要とされる方は「支援の要」

続柄	氏名	性別	年齢	住所地番	電	
1 本人	竜野 千秋	男・女	68	門前221-2	090777 78888	支援の要 (否)
2 妻	竜野 みどり	男・女	67		079167 1111	同居・別居 支援の要 (否)
3 母	竜野 初美	男・女	90			同居・別居 支援の要 (否)
4 三男	竜野 A男	男・女	35			同居・別居 支援の要 (否)
5 孫	姫路 B美	男・女	2			同居
6 孫	山崎 C子	男・女	19			同居
7	以下余白	男・女				
8		男・女				同居の有・無 支援の要・否

本人との関係

*上記住所地に寝泊まりされている方は「同居」
*施設利用や、下宿など上記住所地に寝泊まりされていない方は「別居」

自由記載欄

母は施設入所で要介護状態です。C子は大学生で下宿しています。

*家族情報
*防災計画に関する事
等、何なりとご自由にお書きください。

同居家族以外の緊急連絡先がございましたら、ご記入ください。

連絡先氏名 竜野 崇史 (関係 二男)

電話番号 子ども・兄弟・親戚・友達など
頼りにされている方

本人との関係。
例：長男・姉・友達・知人など

*ご令和 4年 月開催の門前自治会総会で承認されました「門前地区防災計画」にて頂きました個人情報は、本計画の遂行のみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。厳正管理とさせていただきます。

門前自治会長殿

住 所

管理者

電話番号

空家状況調書

令和4年 月 日

物件所在地	所有者	管理者と所有者の相違理由
		所有者死亡・所有者転出・()

- 令和4年 月開催の門前自治会総会で承認されました「門前地区防災計画」に基づく調書です。ご記入して頂きました個人情報は、本計画の遂行のみに使用し、それ以外の目的には使用いたしません。また、自治会長による厳正管理とします。

門前自治会長殿

実際に管理している人

住 所 姫路市安田1丁目1番地

管理者 姫路 C子

電話番号 079-221-2296

空家状況調書<記載例>

令和4年5月10日

物件所在地	所有者	管理者と所有者の相違理由
門前221-2	竜野 千秋	所有者死亡・所有者転出・()

不動産登記簿謄本上の所有者
又は
実際に管理している人

管理者と所有者とが相違する場合
などに、理由を記入ください。

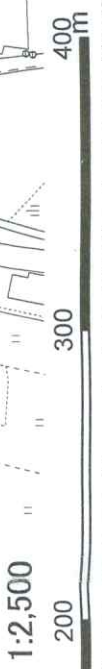
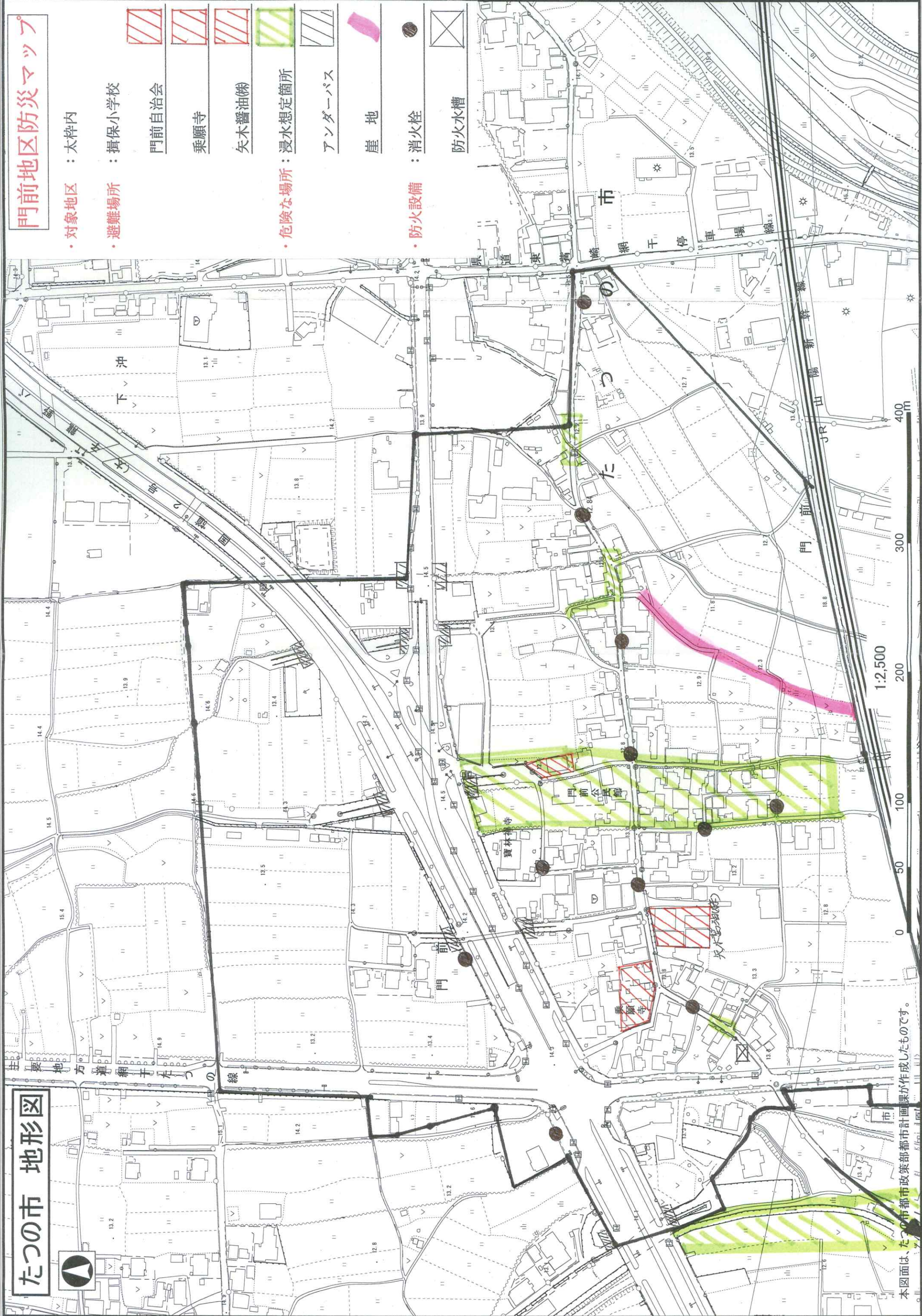
- 令和4年 月開催の門前自治会総会で承認されました「門前地区防災計画」に基づく調書です。ご記入して頂きました個人情報は、本計画の遂行のみに使用し、それ以外の目的には使用いたしません。また、自治会長による厳正管理とします。

たつの市 地形図



門前地区防災マップ

- ・対象地区 : 太枠内
- ・避難場所 : 揖保小学校
門前自治会
乗願寺
矢木醤油俵
- ・危険な場所 : 浸水想定箇所
アンダーパス
- ・防火設備 : 消火栓
崖地
防火水槽



本図面は、たつの市都市政策部都市計画課が作成したものです。

全揖保小学校